

# 2022 年度 0 時間目の記録

2022 年 5 月 30 日(月)～6 月 5 日(日)

## 栽培中の植物

- |             |            |         |
|-------------|------------|---------|
| ● ジニア       | ● シソ       | ● キュウリ  |
| ● ハツカダイコン   | ● マリーゴールド  | ● トマト   |
| ● コリウス      | ● バジル      | ● カボチャ  |
| ● センニチコウ    | ● コスモス     | ● トウガラシ |
| ● 四つ葉のクローバー | ● セントーレア   | ● レタス   |
| ● ズッキーニ     | (宿根ヤグルマギク) | ● ナス    |

## 栽培管理内容

日時	天気	気温( °C)	管理・植物の様子・指導
		最高( °C)	
		最低( °C)	
5/30(月) 8:00	くもりのち雨	気温(30°C)	<b>【管理・植物の様子】</b> <b>園芸療法ガーデン</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 生垣(イヌマキ)の刈り込み</li> <li>● 東レイズドベッド(5/26 定植) 灌水</li> </ul> <b>温室</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ポット苗灌水(充分湿っている一部のポット苗は除く)</li> <li>● バジル 摘心</li> <li>● ペチュニア 花がら摘み</li> <li>● ジニア アブラムシ(生長点付近に集中)にロハピ散布 苗同士の葉が重なり、風通しが悪いこともアブラムシの発生要因と思われたため、スペーシング</li> <li>● ナスタチウムの初開花を確認&lt;写真①&gt;</li> </ul> <b>分区分園</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ナス、キュウリ、ピーマン、シシトウ 脇芽取り</li> <li>● 大玉トマト 1つの花房につき4~5果になるよう摘果</li> <li>● キュウリ うどんこ病の葉(下部の葉) 除去</li> <li>● キュウリ 伸びた主枝の誘引</li> <li>● キュウリ、レタス 収穫</li> <li>● ピーマン、シシトウ カメムシ捕殺(2匹)。葉裏に卵と幼虫&lt;写真②&gt;を確認したものは、葉ごと除去(1枚)</li> <li>● キュウリの葉に淡褐色の小斑点あり。べと病か?&lt;写真③&gt;</li> <li>● トマト 上部の茎と葉が丸まっている。窒素過多が要因か?&lt;写真④&gt;「写真からは、確かに窒素過多が疑われます。施肥量は適切であったか、昨年までの肥料が残っていたのか、EC 値(Electrical Conductivity、電気伝導度:土壌</li> </ul>
		最高(30°C)	
		最低(18°C)	

			<p>のイオン濃度(塩類濃度)を表す指標であり、とりわけ硝酸態窒素の目安として使われる)測定などで確認が必要でしょう。どのように対処したらよいか、担当の先生に聞いてみてほしいと思います」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ナスの花を観察。花色は果皮を連想させる紫色&lt;写真⑤&gt;</li> </ul>
5/31(火) 8:00	雨のち 曇り	気温(19℃)	【管理・植物の様子】
		最高(28℃)	温室
		最低(18℃)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本日の0時間目は園芸療法ガーデンの生垣(イヌマキ)刈り込みの予定だったが、雨天のため中止。温室内の環境整備(清掃、道具・資材の整理整頓)を実施</li> <li>● 昨日の夕方から雨が降り、ポット苗の土も湿っているものが多いため、一部の品目(レタス、マリーゴールド、ペチュニア)のみ灌水</li> <li>● マリーゴールド、ペチュニア 花がら摘み</li> <li>● ポット苗(全般) 枯れ葉取り</li> <li>● ジニア アブラムシにカダンセーフを散布</li> <li>● ペチュニア 花にナメクジと思われる食害あり 該当のポット内を探したところナメクジを発見し、捕殺(1匹)</li> </ul>
6/1(水) 7:50	晴れ	気温(24℃)	【管理・植物の様子】
		最高(29℃)	園芸療法ガーデン
		最低(15℃)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● イヌマキの刈り込み(太い枝の間引き剪定)</li> <li>● ベニバナトキワマンサクの刈り込み</li> </ul> 温室 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 全ポット灌水</li> <li>● ペチュニア 花がら摘み</li> <li>● ジニア アブラムシにカダンセーフ散布</li> <li>● 遮光カーテン開閉(10:00 閉/19:50 開)</li> <li>● 青シソの初開花を確認&lt;写真⑥&gt;</li> </ul> 分区園 <ul style="list-style-type: none"> <li>● トマト、キュウリ 伸びた主枝の誘引</li> <li>● レタス 収穫</li> </ul>
6/2(木) 7:50	晴れ	気温(27℃)	【管理・植物の様子】
		最高(27℃)	園芸療法ガーデン
		最低(15℃)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● イヌマキの刈り込み(太い枝の間引き剪定)</li> <li>● ベニバナトキワマンサクの刈り込み</li> <li>● 東レイズドベッド、東側エントランス チューブ灌水(8:30~15:15)</li> </ul> 温室

			<ul style="list-style-type: none"> <li>● 全ポット灌水</li> <li>● メランポジウム スペースング</li> <li>● サルビア アブラムシにロハビ散布</li> <li>● 遮光カーテン開閉(8:10 閉/15:00 開)</li> </ul> <p><b>分区園</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● トマト 脇芽取り</li> <li>● トマト、キュウリ 伸びた主枝の誘引</li> <li>● キュウリ、レタス 収穫</li> <li>● シントウ、ピーマン アブラムシにロハビ散布</li> </ul> <p><b>【指導内容】</b></p> <p><b>温室の設備管理について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 天窓は、風が強い日は手動で閉めること。風速5M 以上が目安で、6~7M の場合は必ず閉める。台風の場合は事前に閉めておく</li> <li>※ 風速は天気予報を参考に。風速に応じた環境の状態（「砂埃が立つ」「小枝が動く」など）を調べておくのも良い方法</li> <li>● 遮光カーテン使用の判断は、温室内の照度や植物の生長を見て行うと良い。照度は、花壇苗の生育に必要な1万ルクス以上は確保すること。徒長が見られたら、照度不足になっている可能性が高い</li> </ul> <p><b>野菜(分区園)の管理について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● トマトは上部の脇芽は取れているが、下部の脇芽が見落とされている&lt;写真⑦&gt;。下部も意識して脇芽取りをすること</li> <li>● キュウリの果実は、苗がまだ充実していない今の時期であれば、あまり大きくなならないうちに取る方が良い&lt;写真⑧&gt;。果実に栄養が使われると、苗が充実しない</li> </ul>
<p>6/3(金) 7:55</p>	<p>晴れ</p>	<p>気温(27℃) 最高(31℃) 最低(17℃)</p>	<p><b>【管理・植物の様子】</b></p> <p><b>園芸療法ガーデン</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● イヌマキの刈り込み(太い枝の間引き剪定)</li> </ul> <p><b>温室</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 全ポット灌水</li> <li>● 遮光カーテン開閉(8:20 閉/17:50 開)</li> <li>● 夕方、明日の定植に備えてポット苗の灌水</li> </ul> <p><b>分区園</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● トマト、ナス 脇芽取り</li> <li>● キュウリ、レタス 収穫</li> </ul> <p><b>【指導内容】</b></p>

			<ul style="list-style-type: none"> <li>● 先週の0時間目から、イヌマキの刈り込みをしてきた。作業に慣れると、どこを剪定したら良いか見えてくる。障がいのある方が農作業をおこなう場合も同様の経験をしている。同じ刈り込みでも、最初は大きく目につきやすい所を刈り込み、目が慣れるにつれて、細かな作業を教えることは有効。対象者が作業に慣れてきたら、習熟度をよく観察すると良い</li> </ul>
6/4(土) 8:00	晴れ	気温(25℃)	【管理・植物の様子】
		最高(31℃)	温室
		最低(17℃)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 園芸療法ガーデン用の苗は本日定植予定。昨日の夕方灌水しているため、本日は灌水せず</li> <li>● 遮光カーテン開閉(8:00 閉/17:50 開)</li> </ul>
			分区園 <ul style="list-style-type: none"> <li>● ピーマン、シシトウ アブラムシ捕殺</li> </ul>
6/5(日) 8:00	くもりのち雨	気温(22℃)	【管理・植物の様子】
		最高(29℃)	園芸療法ガーデン
		最低(18℃)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 東レイズドベッド(5/26 定植) 灌水</li> <li>● 昨日すべての花壇の定植が完了(定植後に灌水済)。昨日から特に変わった様子なし。前作の抜き取り後は土だけになっていたが、定植が完了して景観がぐっと良くなった印象</li> <li>● マリーゴールド、ペチュニア、トレニア 花がら摘み</li> </ul>
			温室 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 乾燥している一部の品目(主に野菜苗)のみ灌水</li> <li>● マリーゴールド、ペチュニア 花がら摘み</li> </ul>
			分区園 <ul style="list-style-type: none"> <li>● トマト、キュウリ 伸びた主枝の誘引</li> <li>● トマト、ピーマン、シシトウ 脇芽取り</li> </ul>

(写真は次のページ)

---

写真



写真① ナスタチウム初開花



写真② ピーマン、シシトウ カメムシの卵と幼虫



写真③ 淡褐色のキュウリの葉(べと病疑い)



写真④ トマトの丸まった茎と葉(窒素過多疑い)



写真⑤ ナスの花



写真⑥ 青シソ初開花



写真⑦ 太くなったトマトの脇芽



写真⑧ 収穫当日のキュウリ